

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公

公表：令和 6年 1月 20日

業所名 こぼんはうさくら 池辺教室

保護者等数（児童数）

26回収数

割合

%

	チェック項目	はい			どちらともいえない			いいえ			わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	はい	どちらともいえない	いいえ						
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25				1				1	学習するスペース等 確保されていると思います。	購置の徹底は入れておりますが、もっと今後工夫は必要かと感じています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2			2				2	先生方の人数も多くて良く見て下さっています。	専門的知識をつけられるような研修を頑張ります。配置は標準だと思えます。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	5			2				2	階段が危ない気がします。	教室内の破損等も出てきており、徐々に整備しているのですが、子どもが破壊してしまう、汚すなどについて、指導していかないといけないと感じています。	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	26									面談の際に説明して下さい、分かりやすいです。	今後も保護者様と相談を重ねながら計画作りを実施して参りたいと思います。今年度が、子どもと一緒に計画書の内容を決めていくなども取り入れにいたしました。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24	1			1				1	活動に工夫を入れて下さっています。様々なプログラム、毎回楽しみにしています。	長期休暇プログラムなども力をいれ、今後もマンネリ化に繋がらないようにしていきたいと思えます。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	19	5			2				2	障がいのない子との交流は参加したことがないので、もう少しあるといいと思えます。大人との交流もあると嬉しい。	児童館という場所に行かなくても地域との交流の機会は積極的に参加しております。	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26									最初の説明の際、丁寧に教えて頂きました。	負担額が変わる際、お手紙と変更用紙を頂いております。契約時はしっかりと説明しています。	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25					1			1	いつも情報を頂いて情報共有出来ています。手紙や電話もくれます。細かく教えて頂き、感謝しております。ありがとうございます。	気になることがあった際、相談を受けた際はお手紙、電話、メール、面談などで対応をしています。	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	2			1				1	面談時にお話する程度なので、普段の不安時などお話が出来たらと思えます。色々なアドバイス頂いています。	ご家庭内での課題などは、打ち明けて頂かないとわからないことも多いですが、寄り添っていききたいと思えます。	
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25					1			1	勉強会では毎回貴重なお話を聞けて有難いです。保護者会、勉強会たくさん企画して下さいます。	保護者会、勉強会、外部説明会、研修会など積極的に取り入れていきます。保護者様同士の繋がりのきっかけは作っています。	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	2				1			1	周知や説明の点は、もう少し連携があるといいと思えます。	小さなことでも有難いご意見だと思ひ、次に繋げる対応をいつも考えております。良いことばかりではなく、保護者様には嘘偽りなくお付き合いしたいと思っております。	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2									こまめに連絡を下さります。	ご連絡下さる方や発信される方には、様々な情報を得ることが出来ますので、教室では情報伝達をしっかりと行っています。
	13 定期的な会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	1									毎月お便りで写真等がなくて様子が伝わります。	月1回の新聞を出しています。行事報告として、該当者に報告書をあげるなどもしております。外出や就学前SSTではフィードバックを作成し、保護者様に配布していません。評価表についても、きちんと説明をさせて頂いています。
14 個人情報に十分注意しているか	25	1									適切だと思えます。	今後も十分な配慮を実施していきます。	
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	2								緊急時の対応は、忘れがちなのでお互い確認の為にもう少し周知してもいいかもしれません。	マニュアルは、しっかり用意しております。契約時に説明をいれております。	
	16 非常災害の発生に備え、定期的避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	2			1				1	定期的を実施してくれている。	実施されているのですが、存じ上げていない方もいらっしゃるのでは、伝え方の工夫をいれていきたいです。	
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	22	4								楽しんでます。ありがとうございます。4年通所しています。第2の我が家のように思っています。	ゲームより、楽しいと思ってもらえるような場所を目指していきたいです。年齢が上がってくると、家でのんびりしたいとのこと。居心地のよい場所を目指します。	
	18 事業所の支援に満足しているか	25	1								いつもありがとうございます。とても満足しています。	ありがとうございます。今後も頑張ります。	

426

30

0

13

91%

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 6 年 1 月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 池辺教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2	個別を実施する部屋と余暇の場所の構造化	構造化された空間で過ごしてもらっています。 児童と放デイの部屋がわかれており、人数過多とならないようにしています。
	2	職員の配置数は適切である	5	1	配置人数などは適切である 配慮が必要な曜日は手厚い体制にしている	必ずいないとならない職員数ははいるようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4	2階なので、子どもたちにはゆっくりと階段を使うよう声かけは必須	段差、階段には気を付ける様、過剰にならない程度に声かけを実施しています。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1	2	目標設定は明確にしている 振り返りも必須	責任ある持ち仕事を常勤者にもってもらい、自分でどうしたら業務がこなせるのかを自覚をもって組み立ててもらえるようにしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	2	2	アンケートは、とても大切なご意見であるという認識で、職員一同に周知している ご意見に対して真摯に受け止めることを常に話している	保護者様からご意見があれば、すぐに話し合いの場をもち、すぐの対応を実施するように心掛けています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	2	1	ホームページに掲載された時は、新聞で周知している	公表したら、それを新聞に載せてお知らせします
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2	現在の所は外部評価は実施していない	実施できていません。 必要となれば、実施します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	2	1	研修機会は設けるようにしている 課題にぶつかった時は、研修をすぐ行うようにしている	研修の機会は設けております。ひとりひとりが、研修で学んだことを活かしてもらいたいと思います。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	3		保護者様のニーズを確認する為にお聞き取りシートを活用している	子どもが自分の気持ちを伝えられることが出来るなら、それに応えられるようにしています。保護者様のニーズとお子さまのニーズは若干異なることがあるので慎重にしていきたいです。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	2	活用している	普段から、子どもの様子は口頭でも伝えあっております。 必ず、実施したことへのフィードバックを児発管から伝えられるようにしています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	1	2	活動内容によっては、チームで行っている	児発や放デイの合同のプログラムなども取り入れているため、チームで作っているものは多くあります
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		活動内容は、固定化しないよう担当制で受け持ちをしている	職員のやりたいことも入れながら、方向性だけをかえずにプログラム作成を行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3		長期プログラムなど、意識してプログラム作成をしている	長期休暇プログラムは別に設けております。今年度も夏期講習を実施することが出来ました。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		個別も集団も大事にしているので子どもに合わせて計画している	集団は2ヶ月前に作成を始めていますが、その時の子どもの様子によって、急遽内容を変更して、的を決めて支援を提供するなど臨機応変な対応を組み込んでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	2	1	朝礼は毎日実施。 活動内容によっては、数日前より周知できるようにする。職員日報に情報を落とすなど。	行うのを前提としていきたいです。 職員によって、実施する人、しない人が出てしまう。なかなか改善出来ない。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	1	1	話し合う時間を設ける時もあるが、日頃から支援については話し合える環境を目指している	日常からコミュニケーションを図るよう意識している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	3	支援計画についてを意識した記録の仕方を促している	なかなか計画書の内容に沿って記録の記入をするのが難しい様子。最初は出来なくても徐々に意識に繋げていきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2	1	モニタリングの時期をしっかりと把握し計画的に確認するなどを行っている。	モニタリングだけではなく、変更しなくてはならないことがあれば、都度の話し合いを行っています。必要であれば、保護者様にお話をして計画変更をすることもあります。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	2	1	意識はしている。	保護者様のニーズ、子どもたちのニーズも大切にしており、ガイドラインの総則の基本にある活動を牽引しています。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		管理者、児発管が参加している。	管理者が参加していますが、児童発達支援の児発管にも参加してもらおう機会を作っています。現場の職員も今後は参加してもらいたいと考えております。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	2	1	保護者様から事前に情報を頂けるようお願いしている。	学校行事の予定などは、先生や保護者様からリサーチしておりますが、急な変更時は、早急に情報がもらえないこともあるので十分気を付けていきたいと思ひます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れられる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	現在は医ケアのお子様はいないので体制の整えは実施していない。	医療的ケアが必要なお子さまはいますが、医療体制を意識しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	1	連携は取れている。情報交換や見学、面談などを実施させて頂いている。	希望があった場合が中心ではありますが、幼稚園や保育園とは、連絡をとり様子の確認などもするよう努力しています。場合によっては、情報共有のため、お話を聞きに行くこともあります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	2	現在は、まだ移行されるような年齢のお子様はいないが事前に勉強して準備が出来る様にしておこうと思っている。	まだ、移行のお子さまはいませんが、関係機関などと繋がりを持っていきたいと思っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1	療育センターの方々と一緒に研修をするなど機会を設けている。	参加出来るものには積極的に参加させて頂いています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	定期的な場所では、外部支援の取り入れを行っている。	児童クラブなどの参加は出来ていませんが、障がいのない子たちとの関わりは意識しています。もう少し色々なところで実施できるといいなと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	2	参加していますが、児発・放デイ連絡会の部会にも所属しています。	管理者が中心で参加していますが、児童発達支援の児発管には参加してもらっています。現場の職員にも参加してもらいたく考えています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		努力しています。メールや手紙などを出すようにしています。	実施していますが、なかなかやりきれていないこともあります。日々の連絡帳や電話対応、送迎時の申し送りでは足りないのかも感じています。保護者様はもっとニーズが高いです。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	ペアトレは実施しています。勉強会も力を入れています。	今年は、ペアトレではなく、勉強会、進路説明会を行っています。来年はペアトレ再開したいです。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	2	契約時に実施しています。	契約時に行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	1	1	保護者様からの悩みなどは、しっかりと聞きたいと面談や電話の対応は取り入れに入れています。	日々の悩みや今後についての相談はとて多く、よく電話やお手紙を頂いています。その時々状況に合わせてご返答や助言を行うようにしています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	2	保護者会や親睦会、他にも保護者様が集まれる機会は作っている。(BBQや発表会など)	保護者会は行っており、座談会なども実施していますが、保護者様だけが交流だけで集まるようなサロンなども提供していかれたらいいかなと思っていますが、現状はなかなか感じさを感じます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3		ご意見があった時に、対応させて頂くことは行っています。	迅速に行動に移せていなかったことはあると思います。全職員が他人任せとならずに、向き合っていけるような組織作りを行っていきたく思っています。それでも、出来る限りのことは精一杯行っていきたいと思っています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	1	ブログや新聞などは定期的に実施。	毎月の新聞「さくら新聞」とブログで情報を載せています。集団イベントのお便りも2ヶ月前から計画してお渡しする流れをとっています。
	35	個人情報に十分注意している	3		努力しています。子どもの管理体制も今後課題です。	なかなか忘れ物や荷物の忘れ物は防ぎきれないので、工夫は行っていますが、まだまだ小さなミスが防げません。声かけや確認の徹底の強化をしていきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		難しい課題ですが、意思疎通が取れない子にも指差し、マカトンなどを教えていくなどを行っています。	気持ちを汲み取りたいという気持ちで関わりを持っています。なかなか気持ちを打ち明けて下さらない方も寄り添った支援を行いたいです。
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2	民生委員の方を見学希望されています。是非見学に来て下さいとお伝えしています。	地域の活動に参加することで、事業所は周知してもらっているとは思いますが、特別に地域の人たちを招待する動きはしておりません。幼稚園、保育園などには訪問できていますが、地域となるとなかなか難しさがあります。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	1	2	契約時に実施しています。	マニュアルは全てあります。職員や保護者様によっては、周知されていないこともあるかもしれないので、改善していきます。契約時には、緊急時、防犯、感染症対応などの説明は必ず入れております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		外部で防災センターに訓練に行くなど取り入れを実施。	避難訓練や外部の災害時訓練は実施しています。他に、災害時に必要な荷物の確認や、ライフラインがなくなる不備さ、非常食の試食なども行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	1	研修は実施している。	虐待研修は行っていますが、日々の支援の時に、自分たちの行動の見直しを職員間で話し合えるようにしていきたいと考えます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	2	計画書内容には記入されていません。	細かい情報を保護者様に伝えきれていないと思ひます。虐待の話などは契約時に行いますが、今後は丁寧に行っていきたいと考えます。保護者会などで、虐待についてテーマに実施してもいいかなと考えています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	1	医師の判断に基づくようにしています。	アレルギーのお子さまの対応は、保護者様を通して伝達を頂いております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	2	1	ヒヤリハットは作成している。	ヒヤリハットをまとめる担当者がおりますが事例集などは作成していないので、今後は取り組みにいたしたいのですが、まだやりきれていません。